



はとの子だより

No.8 令和8年7月9日(木)発行

学校教育目標 自律 のびのび きびきび わくわく

「学校」と「家庭」は「子ども」を真ん中に置いたパートナー

私たち教職員が教育活動を進める上で、大切にしている言葉があります。それは、「学校」と「家庭」は「子ども」を真ん中に置いたパートナーである、ということです。子どもたちの健やかな成長という共通のゴールに向かって、それぞれの役割を果たしながら、共に歩む関係でありたいと考えています。本校にいらした際に、エントランスにも写真に示した内容を掲示しているのをご覧になっていることと思います。

家庭(保護者)	子ども	学校(教師)
後ろ姿で子どもを育てる心構えをもち、 進んで実践する保護者 子どもを丸ごと包み込み、安心できる家庭	のびのび きびきび 自律 わくわく	子どもの姿で教育を語る学校 子どもとともに明日を語る教師

日々、保護者の皆様から寄せられるご意見やご相談は、学校への期待の表れであり、より良い学校運営のための貴重な気付きとなっています。

一方で、現在、学校を取り巻く環境は多様化し、教職員が対応すべき課題も非常に多くなっています。私たち教職員はプロフェッショナルとして誠心誠意、子どもたちと向き合う時間を最優先に確保したいと考えておりますが、時に対応が十分に行き届かず、ご心配をおかけすることもあるかもしれません。

学校へのご意見やご要望をいただく際には、ぜひ「お互いを尊重し合うパートナー」としての対話を心掛けていただくと幸いです。課題が生じたときこそ、学校と家庭が知恵を出し合い、共に解決していく姿を、子どもたちに見せていきたいと考えております。

学校と家庭が信頼の絆で結ばれ、お互いに「ありがとう」と言い合える関係であることが、子どもたちに最大の安心感を与えます。教職員一同、保護者の皆様との「パートナーシップ」をより深めていきたいと願っております。

さて、先日、秋田駅を通勤で利用している方から、次のようなメールが学校に届きました。

「秋田駅でのバスの待ち方について」

貴校の児童ですがバス停の歩道で横になったり、走り回ったりと、とても危険だと感じております。直接伝えればよいのかもしれませんが、昨今の不審者事案につながるのも嫌なのでメールをさせていただきます。秋田駅は外部(県外からの来訪者)の利用が多いため、秋田の子どもたちが悪いイメージをもたれるのも残念なのでご指導いただければと思います。

(令和8年7月7日 午前7時27分受信)

学校でも、このようなことがないように指導していますが、ご家庭でも話題にしてくださいませ幸いです。

音楽があふれる学校

合唱部や吹奏楽部の子どもたちが奏でる美しい歌声や音色が、校内に響き渡っています。一つの曲を全員でつくり上げるために、自分の音を磨き、仲間の音を聴くという大切な学びを重ねています。校内にあふれる音楽は、子どもたちが互いを認め合い、心を一つにしている証です。合唱部と吹奏楽部の活動の様子を紹介します。

♪吹奏楽部 7月2日（木）吹奏楽部演奏会♪

7月12日（日）に、秋田県吹奏楽コンクールが、あきた芸術劇場ミルハスを会場に開催されます。演奏曲は、「KA-GU-RA for Band」です。コンクールに向けて、外部講師の方々から、ご指導をいただいたり、校外の施設で練習を重ねたりと実力を蓄えてきました。その成果がアリーナいっぱいに響き渡っていました。コンクール当日も、これまでの練習の成果を出し切って演奏してほしいと思います。



♪合唱部 7月7日（火）「歌の虹コンサート」 特別支援学校 with 附属小合唱部♪

特別支援学校の子どもたちを招いて「どっきん せみさん」「にじ」「にじの向こうに」「青い空に絵をかこう」などを演奏しました。合唱部の子どもたちと特別支援学校の子どもたちの心と心がつながり、はとの子ホールが伸びのある歌声と温かい雰囲気であふれていました。



合唱部の皆さんは、7月12日（日）に、アトリオン音楽ホールで開催される「秋田県合唱祭」でも演奏を披露します。ぜひ、相手の心が動く歌声を響かせてください。

心豊かな時間を届けてくれる「読み聞かせ」

子どもたちがとても楽しみにしている時間があります。それは、図書ボランティアの皆様による「読み聞かせ」です。ボランティアの方が教室に入ってこられると子どもたちの表情がぱっと明るくなります。お話が始まると、身を乗り出すようにして絵本を見つめ、時には歓声をあげるなど、お話の世界に引き込まれています。デジタル化が進む時代だからこそ、人の声を通してお話に触れ、想像力を膨らませる時間は、子どもたちの心を豊かに育てるために欠かせない宝物です。

朝の貴重な時間に本校にお越しいただいているボランティアの皆様にご心より感謝申し上げます。これからも子どもたちに素敵な本との出会いをお届けいただけると幸いです。

